東京電力パワーグリッドの取り組み

高圧需要家の停電復旧支援

高圧電気設備の 停電時 かけつけサービス

＼「停電時かけつけサービス」とは？／

「東京電力パワーグリッド」が会員さま(本サービスへ加入の高圧需要家さま)の高圧電気設備の停電時にかけつけ、選任されている電気主任技術者さまの停電原因調査をサポートして停電時間の短縮に貢献いたします。またご希望により「仮送電」サービスのご提供も可能です。

迅速対応　**安心安全**　**手間削減**

会員さまの不安を早期に緩和

停電は突発的に発生します。迅速なかけつけと仮送電サービスのご提供により、最低限の電源の**早期復旧**が期待されます。

24時間体制でかけつけ対応

かけつけ専用ダイヤルを設置し24時間365日体制で経験豊富な当社の作業員がお電話一本でかけつけるため、急な停電の際にも**安心**です※。

仮送電までをワンストップ対応

停電原因調査とご希望に応じて専用資機材による仮送電までをワンストップで対応いたします。本改修の工事手配や資機材手配の**時間を確保する**ことができます。

※　災害等の緊急事態により当社が非常態勢を確立する場合、かけつけが遅延また中止することがあります。

TEPCO

詳しいご提供内容

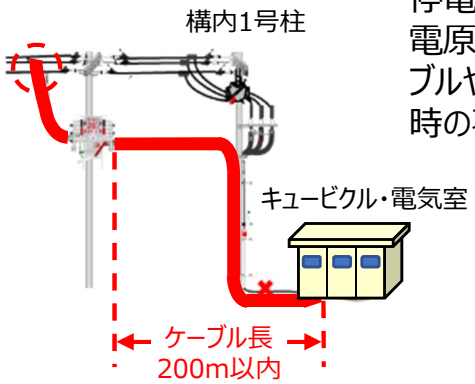
小売電気事業者さま等または保安事業者※さまが、会員さまにご提供するサービスの担い手として、「東京電力パワーグリッド」が停電時にかけつけ対応を行います※。

※ 保安事業者とは、保安管理業務外部委託を受けることのできる主任技術者の団体であること

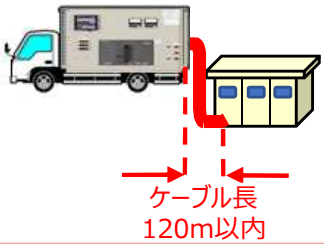
※ 本サービス提供に伴い、小売電気事業者さま等または保安事業者さまとのサービス契約を締結していない会員さま以外からの仮送電のご相談等は、原則お断りさせていただきます。

契約のイメージ

仮送電のイメージ



停電原因調査サービスでは主任技術者による停電原因調査をサポートし、必要に応じて、応急ケーブルや発電車による仮送電を実施します※。停電時の不安を最小限に抑えます。



※ ケーブル長の制約などにより仮送電の対応ができない場合がございます。
会員さまの設備状態や停電原因によっては、対応ができない場合があります。

※ 東京電力パワーグリッドが託送供給を行う地域から、伊豆諸島と小笠原諸島その他，当社が車両で到着できない区域等で当社サービス提供が困難な場所を除きます。

高圧需要家を取り巻く環境について

①経産省より注意喚起

屋外等で水につかる環境下でのケーブル耐用年数は10年から20年といわれています。また、2023年12月には経済産業省より、**高圧ケーブルの水トリー現象に係る注意喚起**がなされており、更新推奨時期に満たなくても、劣化兆候が確認された場合は、停電事故防止のため、速やかに更新するよう周知がなされております。

②ケーブル調達難航

新型コロナウイルス感染症対策の緩和による新増築の建設工事の増加等が要因で**高圧ケーブルの需要が高まっており、**注文後6か月以上かかることをメーカーから、回答される場合も多くなっております。

③工事力確保に苦慮

電気工事店さまと日常的に取引をしていない場合に、緊急工事の手配先の連絡にも苦慮されることや、緊急の夜間工事の手配となる場合は、電気工事店さまご予定の作業日の調整にも影響するため、工事手配などの交渉も難航する恐れがございます。

④緊急作業で嵩む費用

緊急での資機材調達、工事手配を依頼すること等、ひとたび停電となった際の、お客さまの**対応調整の負担や、費用等も大きくなりやすいです。**

※水トリー現象は、高圧ケーブルに使われる架橋ポリエチレン等に、水と電界が影響して小さな亀裂が発生し、樹枝(tree)状に成長する現象です。

加入者数が増加している背後要因

- 『高経年化設備』に加え、『資材不足』『労働力不足』が相まって、もしもの際の停電リスクを回避し安心を得るため、様々な業種でサービスに対するニーズが高まっています。
- 新聞掲載やプロモーションによって認知度が高まり、電気主任技術者さまを始め、建物オーナーさまや小売電気事業者さまなどから多くのお問合せをいただいております。

ご利用者様＆お客様のお声

《 建物管理者 》

契約していて本当に良かった！

18時頃に東電PGへ連絡し、翌午前2時には送電してもらえた対応の早さに感謝している。契約していて本当に良かった。東電PGの対応については、状況等わかりやすく説明があり、不明点があれば連絡してくださいと丁寧な対応をしていただいた。

1週間の間、応急送電してもらい施設の運営に支障なく、休業の措置をとることもなかった。

《 行政担当者 》

長時間の停電を回避したい

管理している施設において、長時間停電を回避するため、高圧かけつけサービスに加入したい建物がある。電気需給契約を毎年入札としているが、入札要件に高圧かけつけサービスを織り込むことも検討したい。

東京電力パワーグリットからのお願い

高圧需要家の敷地内は東京電力パワーグリッドの責任分界点から外れるため、自家用設備が原因で停電した場合は、専任の主任技術者が復旧作業をする必要があります。

かけつけサービスの提供を受けるには、小売電気事業者さま等または保安事業者さまに申し込み、東京電力パワーグリッドとその事業者さまが委託契約を結ぶ必要があります。

サービスにご興味をお持ちいただけましたら以下よりお問合せください。

サービスに関する詳細は下記からお問い合わせください。

担当者が順次返信いたします。

※内容により返信が遅れる場合がございます。予めご了承ください。

TPG-kousapo-soudan@tepco.co.jp

TEPCO